

和 文 題 目

[一行空白]

Title in English (英文題目)

[一行空白]

著者名 (和 文)

著者名 (ローマ字)

所属名 (和 文)

所属名 (英 文)

[一行空白]

内 容 梗 概 : 約 300 文字 (一行 35 文字で 8~9 行程度) 以内で内容梗概を記載する。

Keyword : 最大 5 つまでで記入。

1. 原稿用紙

研究会資料は A4 版 (白地) で、著者が作成した PDF 原稿または紙原稿をそのまま印刷します。PDF の作成は、図表のずれ等がないか、各自でご確認ください。白黒で印刷するためカラーは不可です。

1.1. 原稿の書式に関して

このテンプレートファイルを用いて作成するか、もしくは任意の A4 判の用紙を利用して作成する。なお、用紙の余白部分の寸法は、上下各 25mm 以上、左右各 20mm 以上とする。

1.2. タイトル等 (1 頁目) に関して

上記の例に従い、1 頁目には必ず和英文題名、和英文著者名、和英文所属名、300 字以内の内容梗概を書く。

1.3. 本文に関して

上記の内容梗概に続けて本文を書くが、一頁の行数は 40 行 を標準とし、一行の文字数は、一段組とする場合 48 文字、二段組とする場合 23 文字 (左右の段の

間隔は二文字分) を標準とする。

2. 原稿提出枚数

原稿枚数は原則として、本文・図・表・写真を含めて 8 頁以内 (表紙を除く) とするが、発表の内容により超過することも認める。

3. フォント、文字サイズ、行数等に関して

文字はワードプロセッサ、タイプ (清打ち又はリボン打ち)、又は手書き (黒インキ使用) とする。使用する字体 (明朝体、ゴシック体、Time New Roman 等) は著者の自由とする。ただし、文字の大きさは 10.5 ~ 11 ポイントを標準とし、極端に小さく読み難いサイズは避ける。

4. 図、表等に関して

適宜作成した図表を直接貼り付ける (カラーは不可)。手書きの場合は、用紙に直接書くか、白紙又は青色の方眼紙に墨入れしたものを貼りつける。とくに図又は表に書かれる文字が小さくなりすぎないように注意する。

5. PDF ファイルのデータベース化について

研究会資料として提出して頂いた PDF ファイルは、提出して頂いたそのままの状態データベース化し、DVD 等の媒体で配布することを予定しています。その旨をご理解いただいた上で、資料の作成および提出をしていただきますようお願いします。

6. 紙原稿の返却

紙媒体で原稿を提出された場合、原稿の発表者への返却は原則として行っておりません。原稿の返却を特に希望される発表者は、原稿提出時にその旨を明記した「連絡用紙」を添付して下さい。なお、原稿は印刷物が整い次第、破棄しております。

7. 著作権について

本研究会資料に掲載される論文の著作権については、日本音響学会の著作権規定によるものとします。

8. 発行日について

著作権保護のため、発表日の 1 週間前（7 日前）が発行日です。

9. 原稿送付先

締切日（通常、研究発表会の 2 週間前）までに下記までご送付ください。

◆PDF ファイルの送付先

morihara@ishikawa-nct.ac.jp

◆紙原稿の送付先

〒929-0392 石川県河北郡津幡町北中条

石川工業高等専門学校 建築学科

森原 崇

TEL: 076-288-8185

FAX: 076-288-8191

を付けて論文番号, pp.を付けて始め—終りのページ, 都市名, 国名, 月（英語）年.

(社) 日本音響学会 騒音・振動研究委員会

参考文献

[1] (雑誌の場合) 著者名, “標題,” 雑誌名, 巻, 号, pp.を付けて始め—終りのページ, 月(英語)年.

[2] (著書, 編書の場合) 著者名, 書名, 編者名, 発行所, 発行都市名, 発行年.

[3] (著書の一部を引用する場合) 著者名, “標題,” 書名, 編者名, 章番号または pp.を付けて始め—終りのページ, 発行所, 発行都市名, 発行年.

[4] (国際会議の場合) 著者名, “表題,” 会議名, No.